

## 「スポーツ好きな」子どもを増やす取組について 【資料4】

### 《小中学生のスポーツや運動に対する意識についての現状》

あま市スポーツ推進計画を策定するにあたり令和3年度にアンケート調査を実施し、小中学生（※1）を対象に「スポーツや運動は好きですか?」という設問を設定しました。

選択肢は、「するのが好き」、「見るのが好き」、「するのを見るのも好き」、「好きでも嫌いでもない」、「するの、見るの嫌い」の5項目としました。

その結果、『スポーツが好き』の割合は次のとおりとなりました。

- 小学生男子：81.7%
- 小学生女子：68.4%
- 中学生男子：89.8%
- 中学生女子：64.8%

国における、令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果では、スポーツが好きな子どもの割合は次のとおりとなっています。

(国)

- 小学生男子：91.0%
- 小学生女子：83.7%
- 中学生男子：87.2%
- 中学生女子：75.4%

(愛知県)

- 小学生男子：90.2%
- 小学生女子：82.7%
- 中学生男子：86.0%
- 中学生女子：74.5%

このように、全国及び愛知県と比較すると、あま市はスポーツ好きの子どもの割合が低い状況にあります。

※1 アンケート調査の対象は、小学生5年生の男女、中学生2年生の男女です。

## 《アンケート調査の結果を踏まえた今後の取組》

アンケート調査の結果から、スポーツ好きな子どもを増やすためには、スポーツや運動ができる機会を増やし定着させる取組、さらに「みる」「ささえる」といったスポーツに触れる機会を増やすことが必要であると思われま

す。

一方、子どもの遊び場の減少やゲーム・スマートフォンの普及等により、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。

このような環境において、スポーツ好きな子どもを増やすためのスポーツや運動ができる機会の増大、定着させる具体的な取組について、皆様のご提案や情報等をお聞かせ願いたいと思います。